

千葉県立八千代東高等学校 部活動における活動方針

1 部活動の方針

部活動を通して、生徒が自主性と個性を伸ばすとともに、集団の中で他人と共存しながら豊かな人間性を育み、生涯にわたってスポーツや文化活動に親しむ態度を育てることを目標とする。その実現のため、顧問は、各部活動の実態に合わせて活動目標・活動計画を立案し、指導にあたることとする。具体的には、以下の点に留意する

- (1) 各部の活動は、望ましい人間関係や集団づくりを通して、協調性・責任感・社会性を身につける場とする。
- (2) 顧問は、成長期における心と体の状態について配慮したうえで、指導方法や練習方法を研究・工夫し、合理的かつ効果的な活動を計画・実施する。
- (3) 目標や活動計画の策定にあたっては、生徒が自主的・主体的に活動できるよう、適宜見直しを行う。
- (4) 生徒の人権を尊重し、体罰の禁止は勿論のこと、パワーハラスメント、セクシャルハラスメントを根絶する。

2 本校で設置する部活動及び休養日の設定

(1) 運動部

野球、陸上、サッカー、バレーボール(女)、バスケットボール(男・女)、ソフトボール、バドミントン(男・女)、剣道(男・女)、テニス(男・女)、水泳(校外で活動)、ソフトテニス同好会(男・女)

(2) 文化部

吹奏楽、漫画研究、茶道、演劇、書道、美術、フォークソング、将棋、JRC、写真、英語、百人一首かるた、家庭科同好会

- (3) 平日の活動時間は2時間程度、学校休業日(長期休業中を含む)の活動時間は、3時間程度を基準とする。

- (4) 1週間における休養日については、平日1日、週末に1日設定することを原則とする。

3 安全管理と事故防止

- (1) 他の部活動と活動場所を共有する場合は、顧問間の連携等により、生徒同士の接触・衝突の回避や球技等では、防球ネットの配置など、安全対策を講じること。
- (2) 熱中症対策として、気温、湿度、「暑さ指数」等をチェックすること。
- (3) 気象変化対策として、強風注意報及び落雷、雹(ヒョウ)などの急激な気象変化の情報を収集すること。
- (4) 怪我・事故等が起こった場合の医療機関・関係者等への連絡体制を確認しておく。また、AEDの設置場所(体育準備室前)や活用法を把握しておくこと。